

横浜型地域貢献企業【最上位】認定取得

月刊

リサイクル デザイン



No.183 ● 2009. 12

特集 リサイクルデザインフォーラム2009

未来をつくるリサイクル

10月25日大さん橋ホールにて開催しました



● リサイクルデザインが
「第11回グリーン購入大賞」を受賞!! P13

RECYCLE
Design

合言葉は
「もったいない」♪

<http://www.recycledesign.or.jp>

リサイクルデザインフォーラム2009

テーマ 未来をつくるリサイクル

10月25日
大さん橋ホールにて
開催しました

特別賞授賞式をはじめとするイベント

はじめに

横浜市資源リサイクル事業協同組合
理事長・高田哲二



リサイクルデザインフォーラムは、横浜でリサイクルの仕事をしている私たちが、市民の皆さんといっしょにリサイクルや地球環境のことを考えたい……、そんな思いから始めた年に一度のイベントです。

今年は、その一環として行ってきた*環境絵日記（環境やリサイクルをテーマに、小学生が夏休みに描く絵日記）の公募が10周年を迎えました。ご支援下さった皆さまに感謝致します。

*「環境絵日記」は、横浜市資源リサイクル事業協同組合の登録商標です。

環境絵日記・ 特別賞表彰式

1万316作品の中から厳しい審査を経て選ばれた特別賞9作品を、描いた子ども本人にステージ上で読み上げてもらい、表彰式を行いました。

リサイクル デザイン大賞

徳野地洋さん（旭区・本宿小4年）

題名 ぼくが出会ったエコタウン



8月22日（土） 天気 晴れ

ぼくはエコタウンについて考えていた時、テレビの中で「あっそのままエコタウンだ」という町に出会った。その町は岐阜県の郡上八幡という町で、その町特有の水利用システム（水舟）がありました。山水を引きこんで最初の水そうが飲み水や食べ物を洗うのに使い、次の水そうはよごれた食器を洗いそこで出た食べ物の残りはそのまま下の池に流れて魚のエサになり水は自然にきれいになって川に流れこむというシステムです。

ぼくはお父さんをお願いして夏休みに連れていってもらうことにしました。郡上八幡に着いた時、たくさんの方に水舟が流れ、水舟や共同井戸が見られ魚がよく川には洗たく場もありました。町は想像していた以上にすてきな町でした。でもすてきなのは町だけではなく住む人たちもでした。とても親切で困っているとさりげなく声をかけてくれるのです。

この美しい町を守るためにきびしいルールや住む人々の協力が不可欠だと教えてもらいました。ぼくがもし水舟で洗ったとしたら自分の下の水そうに人がいれば当然なるべく水をよごさないように気をつけます。でも、きっとこの町の人には水をとおしてつくられたきずながあるからその場には人がいなくても他の人を思いやることのできるにちがいないと。こういうきずなや自然や人への思いやりの心を育てていけば、郡上八幡のように水の町でなくてもどの町でもエコタウンになるのではないかと思いました。遠くてももつかけられたいと連れていってもらうてよかったです。

横浜市資源リサイクル事業協同組合

理事長 高田哲二

一番すばらしいのは、まわりの人への思いやりがあればエコタウンができる、という意見です。これからもリサイクルや環境についていっぱい勉強してください。



題名 私のゆめのエコハウス



横浜市長賞

わたなべ さおり
渡辺紗織さん

(戸塚区・品濃小4年)



8月25日(火) 天気 晴れ

私は、家全体に太陽光発電を付けたく、こんな家を考えました。

①家の全体にソーラーパネルをはる。

②家の上に日光をさえぎらないとうみな雨水ためよう器を付ける。

③風力発電をお花の形にし、見た目もかわいくする。

④畑を作って緑をふやし、野菜も食べられ、生ゴミをひりょうにできる。

⑤雨水を生活用水や畑にまいたりできる。

⑥木や植物をたくさんうる。

太陽と風と雨を利用してだれでも住める楽しいエコハウスになればいいと思います。私も住んでみたいです。

横浜市資源循環局局长 早淵直樹さん

家全体がソーラーパネルでおおわれ、屋根で雨水をためて再利用。自然の恵みを最大限に使うという提案がいいですね。



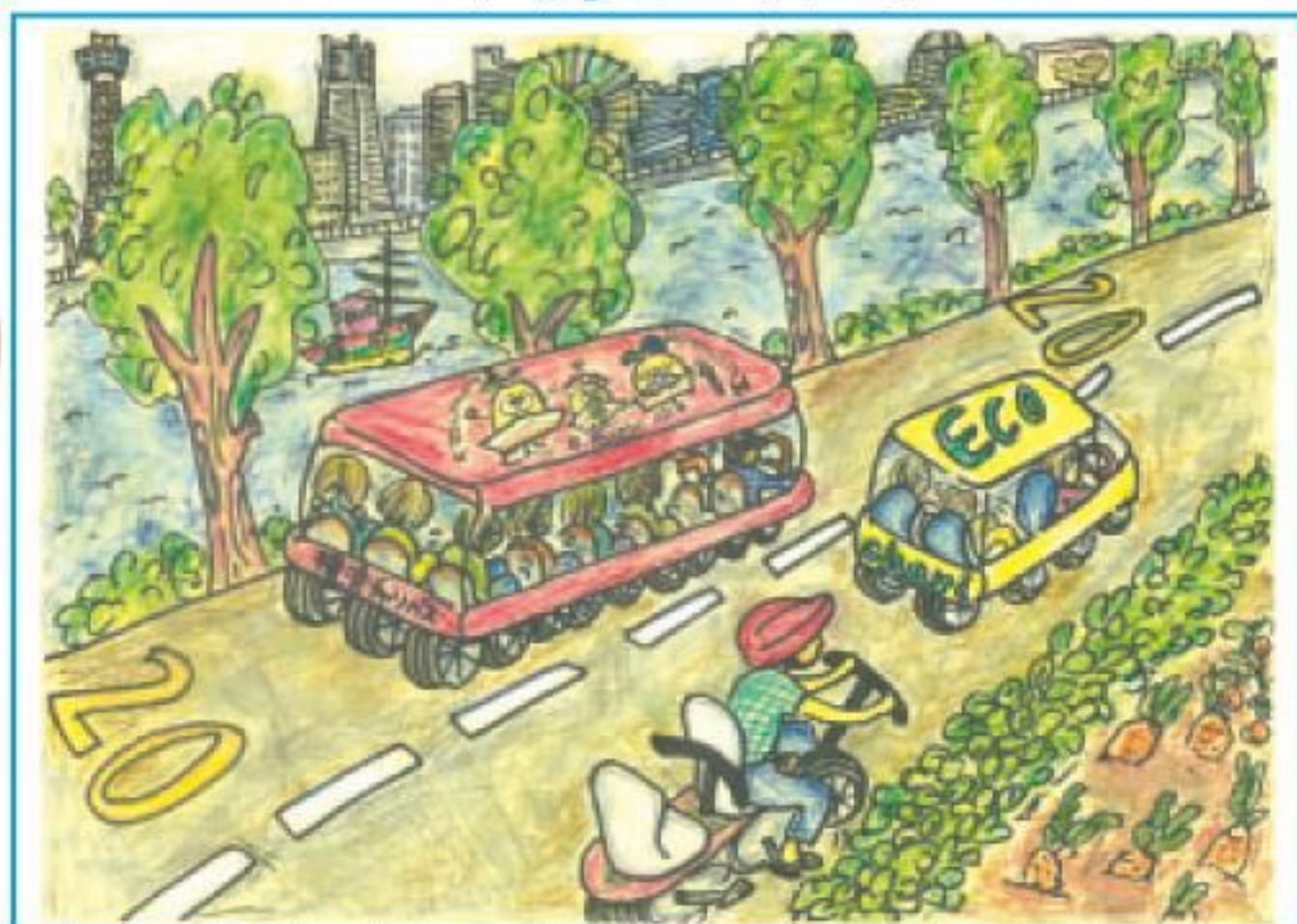
題名 人力をエネルギーに



横浜市長賞

なかた しょう
中田匠さん

(中区・立野小6年)



8月13日(木) 天気 晴れ

家族で、未来の環境について話しあった。まず、なるべく空気が汚れないようにするには、

と考えた結果、極力自動車等を減らし、自転車のように人がごく動力を使ったり、ソーラーエ

ネルギーや燃料電池を応用できないかと思った。また、緑をふ

やし、衛生的にも環境的にもよい場所をつくれたらよいとも思う。

しかし、原始に戻るだけでなく、現代の技術を応用して、未来を

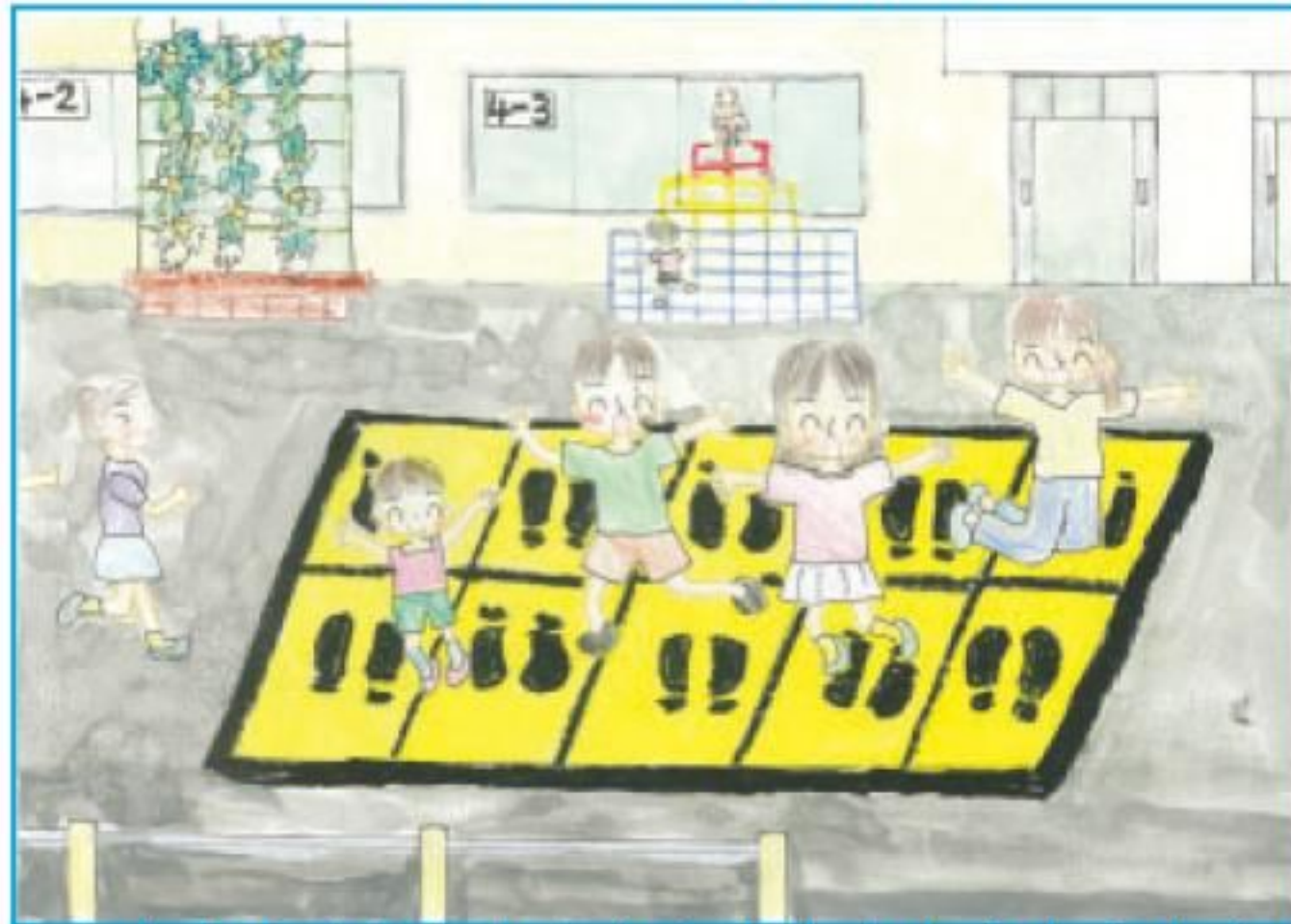
今よりよくすることが大切だと感じた。

横浜市会議長 川口正寿さん

すばらしい絵ですね！ 緑が濃い横浜の町を、おおぜいの人々が力を合わせてペダルをこぎバスを走らせています。もっと緑を増やすために、匠さんの絵日記を参考にしながら横浜市も考え行動していきます。

都合により欠席した匠さんの代わりに、妹さんが授賞式に参列してくれました。

題名 地球にやさしい発電床



横浜市
資源循環局長賞

ありもりゆき
有森祐希さん

(旭区・希望ヶ丘小4年)

子どもたちが元気に走り回って、発電するんですね。自分たちがいつもできることで環境を良くしよう、というすばらしいアイデアだと思います。

横浜市資源循環局局长
早瀬直樹さん

8月13日(木) 天気 晴れ
わたしは4年生は、毎日「みどりの小道」というかんきょう日記をつけています。そのガイドブックを見ていたら「発電床」がすごくかいていました。わたしは、きょうみをもったでインターネットで調べてみました。「発電床」とは、人が歩いたりモノが移動したりするさいにしようじるあつ力のエネルギーを利用して発電する床型の発電機です。この床型をうちをせつちするだけで、どこでも発電可能なものさすです。
わたしはこの発電床が、学校にあつらいいなと思ひました。なぜかという、わたしは中休み外遊びをよくするのですが、みんな元氣なで遊具がすくすくいっばいになつてしまひます。これがあつたらみんなその上でジャンプして、作られた電力で教室の電氣やせんぶうきに使うことができると思つたからです。
電氣はかぎられたものなのでさういふ發明がいっばいできたらいいなと思ひました。そして、わたしもみどりの小道の中ですせんしている電氣を大切に使うことを、こつていききたいと思ひます。

題名 おもいででのネクタイのかばん



横浜市
教育長賞

まつやまもえか
松山萌花さん

(港南区・吉原小1年)

物を大切にする、再利用の良さを温かい絵とすなおな文章で表現してあります。おばあちゃんも、もえかさんも幸せな氣持ちでいることがよく伝わってきますね。

横浜市教育委員会教育長
田村幸久さん

8月5日(水) 天気 はれ
わたしのおばあちゃんは、かばんをつくりました。ひいじいちゃんのネクタイでつくりました。ひいじいちゃんのほうじのとき、おばあちゃんにあげました。ネクタイが、おもいでいっばいのかばんにかわつて、うれしいです。



題名 エコはんばいき



横浜資源化協議会賞
白石夏葵さん (神奈川県・三ツ沢小2年)

8月10日(月) 天気 はれ
 ぼくは、すこしでもゴミがへ
 るようにエコはんばいきを考え
 ました。ジュースやおかしが買
 えるけれど入れものは、水とう
 やペットボトルなど自分で用い
 します。入れものをなんどもく
 りかえてつかえば、ゴミがへ
 らせると思います。



横浜資源化協議会 平嶋俊之さん
 とても詳しくよく描けています。
 こんなエコ販売機が本当にできたら
 いいですね。そうしたら、食べ物や
 飲み物の容器をみんなが持ち歩くよ
 うになり、
 ごみが減
 りますね。



題名 みんなでエコバス



「よこはま
市民の回収」賞
武川周平さん (南区・藤の木小5年)

8月9日(日) 天気 晴れ
 ぼくは、「千保ジャガーズ」
 という野球チームに入っています。
 試合の時の移動は、いつもコー
 チの車3〜4台で行きます。他
 のチームも車で来ています。
 それでは、排気ガスで、地球
 がよごれ続けてしまうので、ソ
 ーラーパネルでためた電気で動
 くエコバスがあれば、空気がよ
 ござ、地球はきれいになります。
 日本中のスポーツチームが、
 エコバスにするだけでも、地球
 にやさしくなり、きれいな空の
 下で野球ができるでしょう。
 近いうちに、エコバスが走るエ
 コタウンになったらいいとぼく
 は思います。



リサイクルデザインフォーラム2009
 実行委員長 大内敦
 未来の夢が身近なところで描かれ
 ています。いつもきれいな空気のな
 かで思い切りスポーツができるように、
 いっしょにがんばっていきましょう。

題名 未来のヨコハマ エコタウン

Co-Do30
賞



さかがみみさき
酒川実咲さん
(鶴見区・上寺尾小6年)



8月13日(木) 天気 快晴
横浜は港町で丘が多くとても環境のいい場所です。強い海風で風力発電、海に近い場所での強い日照は、太陽光発電を取り入れるには、最適です。未来の住宅は太陽光発電を屋根に乗せて家の電気はすべてまかないます。足りなかったら近所のお宅から分けてもらい、近所の家が足りない時は自分の家から電気を分けて助け合います。昼間の太陽光発電にあわせて風力発電が一日中活やくします。余った分は、ゴミ処理場、電車、バスの電気とむだに使わず、町全体を風、太陽光発電でまかない、CO₂排出ゼロ！ エコタウンは近い未来に必ず実現するでしょう。



横浜市地球温暖化対策事業本部
中島徹也さん

電気が足りなければ近所の人と分け合おうという発想に感動しました。今、私たちはどうしたらそうできるか、ということを考えています。ヨーロッパやアメリカではすでに始まっています。日本で最初に、横浜で実現させたいですね。

題名 ありがとうのリサイクル

選考委員会
特別賞



みづら
三浦 まり菜さん
(旭区・希望ヶ丘小2年)



8月1日(土) 天気
わたしがおばあちゃんといえにあそびに行った時に、おばあちゃんがきていたふくを、「もうきれないし、もったいないから。」と、わたしの大きさになしておいてくれました。きてみるとびったりでかわいかったので、わたしは、とてもきにいました。おばあちゃんはいえしそうにわらっていました。おばあちゃん、「ありがとう」。わたしも、ものを大じにする気持ちも大切にしていきたいと思いました。

(株)ダイナックス都市環境研究所
代表取締役 山本耕平さん

まず、絵がすごく良い。おばあちゃんともりなちゃんが幸せそうですね。「ありがとうのリサイクル」というフレーズにまりなちゃんの気持ちがかもっていて、メッセージがはっきりと伝わってきます。



総評

(株)ダイナックス都市環境研究所 代表取締役 山本耕平さん

毎年、選考委員はたいへん悩みます。どんな視点で選ぼうかと悩みます。絵と文章のバランスがとれていて、なおかつ見る人に訴えてくること、実際に経験したことが描かれていることが大事です。受賞作品の他にも、もっともっと賞をあげたい作品がたくさんありました。今年はとてもレベルが高いです。子どもたちを支え、見守ってくださったご家族の皆さまと先生方に感謝致します。ありがとうございます。そして、受賞おめでとうございます。

低学年の部



希望ヶ丘小学校 受賞28作品

高学年の部



三ツ沢小学校 受賞16作品

学校賞

応募していただいた全作品の中から毎年500〜600作品をリサイクルデザイン賞とし、会場に展示しています。学校賞は、リサイクルデザイン賞に輝いた作品を最も多く応募してくれた学校に贈る賞です。

今年もあなたの笑顔が見たいからこれを選びます
再生品の詰合せセット **2,880円**

(送料・消費税込み)

りくみちゃんのマークの入ったのし紙付きでお送りします。



りくみのティッシュ

(200組・400枚)

…1パック 5箱入り

×3

小結くん

おためし巻

…1巻 (30m)

りくみのトレペ

(130mシングル)

…1パック 6ロール入り

×4

- ・県外への発送は送料別途
- ・振込手数料別途

詰合せの箱サイズ 横460mm×縦460mm×高さ355mm

ご注文は…横浜市資源リサイクル事業協同組合 電話045-444-2531 / FAX045-444-2532



「環境絵日記」 リサイクルデザイン賞 受賞作品展示ひろば

会場で来場者をまず最初に迎えたのが、606点の受賞作品です。選考委員を泣かせ、感動させた力作ばかり。一人暮らしのお年寄りや学生と一緒に暮らせば楽しく省エネ生活ができる、エコな家を建てるエコ大工になりたいなど、心に残る言葉や絵があふれていました。ちなみに絵日記を貼った段ボールの台紙は、何度もくり返し使える構造です。

見る

食
べ
る

★ ハマベジカフェ

馬車道、関内、伊勢佐木町にある5軒のお店の協力で、横浜市内や近郊の農家でとれた野菜や豚肉などを使ったお弁当、5種類を販売。色とりどりの個性豊かなお弁当がズラリと並び、とっても華やいだ雰囲気になりました。地元産材料でハマッ子が作ったお弁当をその場でいただく……。まさに地産地消です。「横浜の海を眺め、おいしいものを食べながら、環境を守ることの大切さを思ってもらいたい」というリサイクルデザインからのメッセージ、皆さんに届いたかな？



朝、降っていた雨も上がって昼時にはやわらかな日差しが。

- 横濱うお時「横浜の畑からこんにちは」
- よこはま勝烈庵フーズ「コロケ弁当」
- ジョージの店「ハンバーグゆずソースがけ弁当」
- ITALIAN DINING mizuki「有機野菜たっぷり弁当」
- 80*80「80*80弁当」

完売御礼！



エコふりの
おいしさ、おともだちにも
おしえてあげてね

★ ハマベジクッキング

捨ててしまうことが多い野菜の皮をおいしいふりかけに変身させよう！というコーナー。にんじん、だいこん、ごぼうの皮で作った「エコふり」を、ご飯に混ぜて小さなおむすびにして、先着300名に試食してもらいました。「あれ、けっこうおいしい！」と大好評でした。3つの味のエコふりレシピも配りました。



おむすびを配るスタッフ



★
天ぷら油発電所

使用済みの天ぷら油をBDF（バイオディーゼルフェューエル／生物由来の油から作られるディーゼルエンジン用燃料）にリサイクルする工程を、子どもたち向けに 分かりやすく説明しました。会場の外では再生BDFを燃料にした発電機がフル稼働、その電気で綿菓子を作って*スタンプラリー達成者に配りました。会場に漂う甘い香りと行列は、途切れることなく続きました。

体験する！
楽しいブースがもりだくさん！

★
すきすき♡紙すき

ミキサーにかけてドロドロに溶かした紙パックを子どもたちが自分の手ですく「紙すき体験」を実施。水を切ってアイロンで乾かせば、和紙のような丈夫な紙のできあがりです。



★
ゴールドラッシュ！？

携帯電話やPHSの部品には、貴重な金属やレアメタルが含まれています。それらのほとんどを輸入に頼る日本では、使わなくなった携帯電話等をきちんとリサイクルする必要があります。回収率が減っている現状やリサイクルの効果を解説し、携帯電話の分解実演をしました。「不要なケータイ持ってきて！」と事前に告知したところ、154台も集まりました。

当日、実際に手にとっていただいた、金の「のべ板」

携帯電話を分解する様子にくぎづけです

*スタンプラリー／7ページから10ページで紹介している★印のブースのうち3カ所以上回ってスタンプやチラシをもらおうと、綿菓子などすてきな景品をプレゼントするスタンプラリーを行いました。



点字名刺作りと製本体験

★ (株) 大川印刷

名刺に自分の名前を書き、点字を打つ体験をしました。点字入りの名刺はまだあまり普及しておらず、点字が読める人も多くはありませんが、点字への関心を高め、目の不自由な人の存在に気づききっかけになったようです。B4の大きさの紙を2回折って8ページの冊子を作る

製本体験も人気。

工場で作る印刷用紙の切れ端を有効利用したメモ用紙のプレゼントも。



▲ やさしい指導で初めての点字打ちもかんたんに。

5分でできる廃油石けん作り

★ 太陽油脂 (株)

材料は使用済み植物油（天ぷら1回分程度の少量でOK）、水、苛性ソーダ、アルコール（焼酎）。材料を入れたペットボトルを、子どもたちが力いっぱいシャカシャカ振り

ました。数分間おくと、ほぼ固まった感じ

になりました。家で

乾燥、熟成させれば手にも環境にも優しい石けんのできあがりです。



再生紙って どうやってできるの？

★ 丸富製紙 (株)

りくみのトレペ、りくみのティッシュを製造している静岡県富士市の丸富製紙の社員さんが、紙パックをどんなふうに変えて再生紙にするのかを説明してくれました。新作の再生紙キッチンペーパーの試供品も配布、好評でした。



★ 工作体験

南区を拠点に古着や古布のリユース、リサイクルを進めているファイバーリサイクルネットワークのみなさん他の協力のもと、子どもたちがオリジナルの作品を仕上げていきました。オリジナルキャラクターりくみちゃんを描いている勝野真美さんのぬりえコーナーも大盛況。

- 1) はぎれの金魚かざり
- 2) 佐藤さんのブンブン作り
- 3) りくみちゃんぬりえ



▲ 勝野さんのアドバイスで上手にぬれたかな？

◀ 指導する佐藤さん

* スタンプフリー／7ページから10ページで紹介している★印のブースのうち3カ所以上回ってスタンプやチラシをもらって、綿菓子などさまざまな景品をプレゼントするスタンプフリーを行いました。

★ タケちゃんがみつけた「エコプロダクツ」ブース

1) 株式会社ユーズ

本誌182号のエコプロダクツで紹介した、使用済みの食用油を回収して作ったハンドソープ「薬用・油田せっけん」の製造元です。他にも天ぷら油にクレヨンを溶かして色をつけ、サザエの貝殻に流し込んだかわいい手作りキャンドルを販売しました。



2) エコ検定（環境社会検定）

多様化・複雑化する環境問題の解決に向け、より多くの知識を有することを主眼として開発されたエコ検定。お父さんたちの熱心な質問と熱い視線が印象的なブースでした。



3) 3R検定ブース

リサイクルデザインが行っている出前講師の授業でも、欠かさずお伝えしている3R。この「リデュース、リユース、リサイクル」の大切さを広めようというのが3R検定です。とことん3Rを知りたい方におすすめです。



希望の葉っぱ



将来、横浜がどんな町になっていたらいい？ どんな暮らし方ができたらいい？ 会場でそんなことを考え紙の葉っぱに書いてもらいました。「やさしい人がいっぱいになりますように」「海や空がきれいな横浜に」「生き物がふつうに暮らせる町に」そんな言葉がたくさん。木に見立てた段ボールの台紙は、何度もくり返し使えるつくりです。

横浜環境ポイント交換センター

自宅の検針表（電気、ガス）を持参したり、会場でスタンプラリーに参加すると、環境パスポートや横浜環境ポイントをもらえるしくみ。この日ポイントに交換した人は530人。検診表を持ってきてくれた人は140人でした。



★ リサイクルデザインブース

りくみのティッシュやりくみのトレペ、小結くん、じゅうちょうなどのリサイクルデザインオリジナル商品を販売しました。



スリーエフ

横浜生まれのコンビニエンスストア。おむすびやドリンク類、お菓子などを盛りだくさんに用意、フランクフルトソーセージを焼く香ばしい匂いが食欲をそそりました。



ステージイベント 子ども環境会議



酒川みさきさん (小6) 渡辺さおりさん (小4) 三浦まりなさん (小2) 松山もえかさん (小2) 大内 有森ゆきさん (小4) 白石なつきさん (小2) 徳野ちひろさん (小4) 武川しゅうへいさん (小5)

特別賞を受賞した子どもたちといっしょに、今年のテーマ「未来をつくるリサイクル」について思うことや、暮らしの中で実行しているエコなこと、などについて聞きました。客席のみなさんから、たくさんの意見をいただきました。

大内/みなさんは、環境を少しでも良くするために、ふだんどんなことをしていますか？
みさき/肉や魚などのトレーをスーパーの回収箱に入れています。
しゅうへい/折れたバットで作ったおはしを「マイはし」にしています。



ちひろ/おねえちゃんやんが牛乳パックで小さな子のおもちゃを作ろうとしています。リサイクルだけでなく愛情たっぷりだなと思います。ひとりひとりがこの町を愛し、お互いに努力し、協力することがエコタウン作りには大切だと思います。

ステージではこんなことも

移動リサイクル教室出前講師 合言葉は「もったいない」



紙や布、缶、びん、ペットボトルなどの資源がどのようリサイクルされているのかを話しました。講師は、数多くの小中学校等の出前講師でおなじみの栗原清剛(リサイクルデザイン副理事長)です。「リサイクルはリレーみたいなものだから、次にどんな工程に入るのかを思いやって、気持ちよくバトン(資源物)を渡していくことが大事です」

使われなくなった携帯電話おじさんのリサイクルへの旅



(神奈川県廃棄物対策課加藤さんによる講座) 押し入れの中で眠っていた携帯電話が貴重な資源として再生されていく様子を、絵と物語で楽しく解き明かしました。客席のほとんどの方が不用な携帯電話を1台以上眠らせていることも分かり、「希少金属を含む大切な資源ですから、どうかリサイクルにご協力を」と力をこめて呼びかけました。

G30版資源とごみの分別体験 これぞ君も分別の達人!

どうして紙を何種類にも分けなくてはいけないのか、雨の日はどうして古布を出してはいけないのか。そんな、多くの人のとって納得のいかないことについて戸川講師(リサイクルデザイン企画室長)がスッキリと解説。資源とごみの分け方を会場のみなさんに体験していただきながら、疑問に答えました。



木村／未来の横浜はどんな町であってほしいですか？ 会場のみなさんはどう思いますか？



木村

会場の声／緑の多い町。ちひろさんのお姉さん／草木や花がもつとたくさん増えてほしいです。

会場の声／水辺で安心して子どもたちが遊べるような町づくりがしたいですね。

大内／そうですね、横浜にはせっかく海があるのですから、海を活かした町づくりがいいですね。



大内／では、そんなすてきな横浜にするために、何をしたらいいでしょうか。

ゆき／電気をこまめに消すこと。できることはほとんどやります。まりな／良い自然になるように、できることをします。



さおり／ティッシュをたくさん使わないとか、ごみをなるべく出さないように気をつけます。



なつき／ムダな電気を消すようにしたらいいと思います。

みさき／うちは森の木を増やす会に入るなど、ボランティア活動をして



入りますが、これからもういうことのできるだけ参加します。

木村／みなさんの純粋な意見を聞いて、とても耳が痛い。私も自分にできることをしつかり実行していこうと思います。

大内／横浜にはこんなにしっかりと意見をもち子どもたちがおおいに、ということが分かってとてもうれしいです。将来はきっと、今よりもっとリサイクルの意識が広がって暮らしやすい町になっているでしょう。みんな、今日はどうもありがとう。(敬称略)

司会・進行／大内敦(リサイクルデザインフォーラム2009 実行委員長) 木村雅史(同委員)

閉会のごあいさつ



リサイクルデザインフォーラム2009 実行委員長 大内敦 (有)坂庭資源開発／古紙・鉄・非鉄金属等の収集運搬業

毎年、おおぜいのお客さまがご来場くださって、環境、リサイクルへの関心の高まりを感じています。この先10年、20年のことを考えて、私たちリサイクルデザインは行動し、発信し続けていきたいと思っています。本日のフォーラムで見たこと、体験したことを皆さんがずっと覚えていてくだされば、これ以上の喜びはありません。ありがとうございました。

環境絵日記 10年のあゆみ



リサイクルデザインフォーラムの一環として2000年に始まった「環境絵日記」の募集、審査、表彰は今年で10年。第1回目の応募数は1152作品で、その後順調に数をのばし今年には10316作品！審査委員は皆、嬉しい悲鳴を上げました。特筆すべき思い出は、2003年に韓国の仁川広域市の小学校185校が環境絵日記に取り組んでくれたことです。4名の子ども代表が来日し、フォーラムに参加。日本の子どもたちと意見を交換し、「ものを大切にしていきたい地球をつくろう」という日韓合同宣言をまとめ、調印式を行いました。子どもたちのメッセージが日本中に、世界中に広がるまで私たちはこの活動を続けていきます。

リサイクルデザインが 「第11回グリーン購入大賞」を受賞!!



リサイクルデザインの活動が第11回グリーン購入大賞（民間団体・学校部門）を受賞しました。

受賞内容は「読む・描く・体験する」の3つの視点での3R普及活動が大賞受賞につながりました。

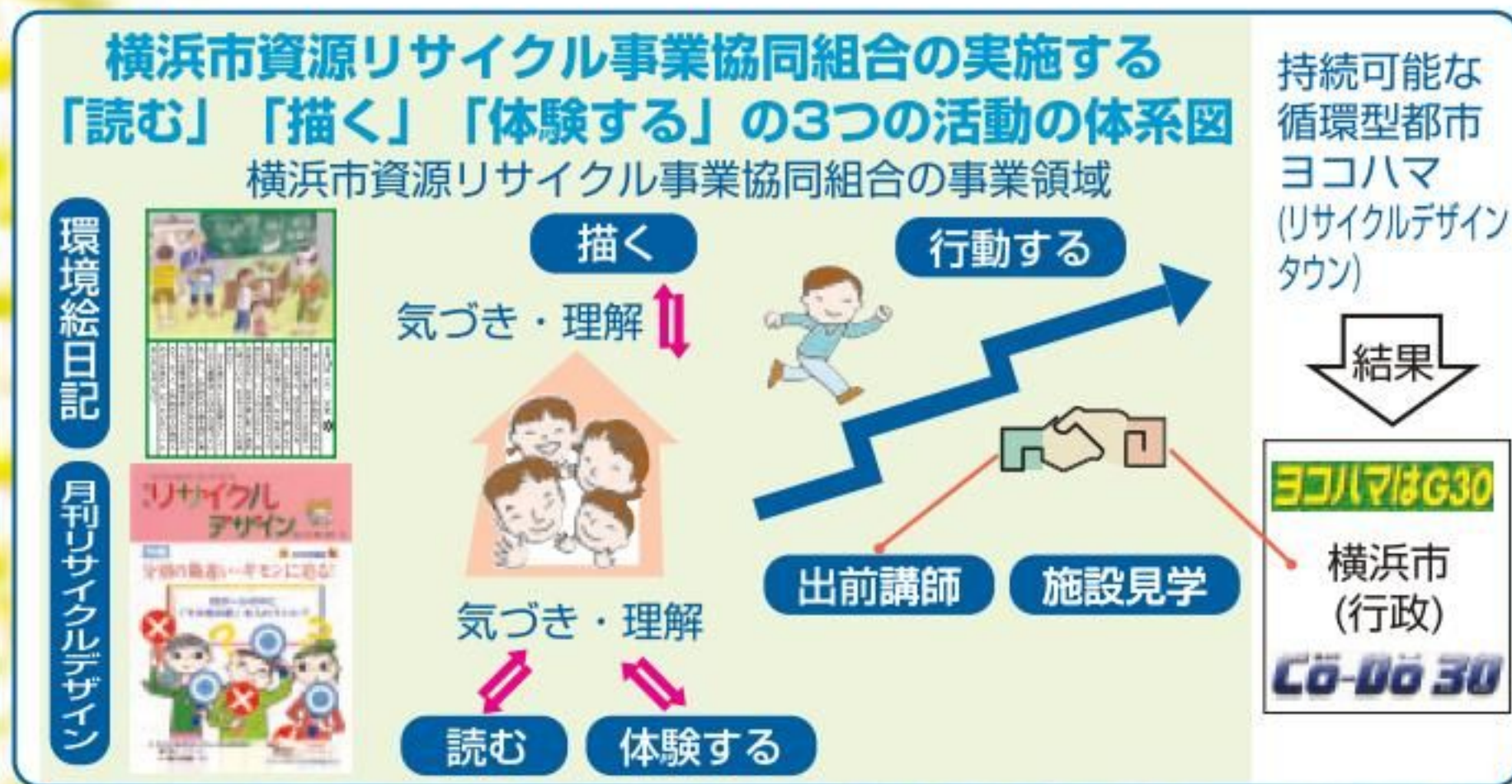
「読む」では、リサイクルの仕組みの解説や環境に関する情報を発信するフリーペーパー「月刊リサイクルデザイン」（現在84000部）の発行を平成6年から続け16年目になること。

「描く」では、横浜市内の小学生が夏休みに描いた「環境絵日記」コンクール（2009年は10000作品を超えた）を平成12年から開催。

「体験する」では、市民向けに3Rを分りやすく伝える「出前講座」を年間100回以上開催、これも平成16年から続けている。

この3つの活動の相乗効果で「古くて・新しい価値観を持つ消費者（グリーンコンシューマー）」の創出を目指している、と評価されました。

これらの活動を続けていくことができたのも、市民の皆さまの応援、活動へのご理解のおかげです。



今後もリサイクルデザインは、皆さまのお住まいの地域に出かけてリサイクルの重要性と具体的な方法を、幅広い年齢層の人々にお伝えし、印刷物の発行やイベントを通じて、リサイクルへの関心を深めていただく活動に取り組んでまいります。

お知らせ

グリーン購入セミナーin横浜～グリーン購入から始める地球温暖化防止を!!～

- 日時：2010年1月26日（火）13：30～16：30
- 会場：横浜情報文化センター 情報文化ホール
- 主催：横浜グリーン購入ネットワーク グリーン購入ネットワーク（環境省）

参加無料

基調講演に加え、第11回グリーン購入大賞で受賞した団体の取り組み事例の発表が行われます。大賞を受賞したリサイクルデザインも発表しますので、地域のグリーン購入の拡大とグリーン購入への理解を深めていただくためにも、月刊リサイクルデザインの読者の皆さんもぜひお誘い合わせの上ご参加ください。

INFORMATION

リサイクルデザインはこんなことをしています

最近の活動報告

リサイクルや分別の仕組みについて知りたい、アルミ缶集めに取り組みたい、というたくさんのご要望にお応えするリサイクルデザインの事業あれこれ、詳細はホームページにあります。ご質問やお申し込みはリサイクルデザインまでどうぞ。

リサイクルポート山ノ内見学会

(山内埠頭にある当組合施設の見学会、無料)

- 10/3 横浜市資源リサイクル事業協同組合職員労働組合2
- 10/9 蒔田地区消費生活推進委員 (南区)
- 10/13 青木第二地区 (自治会) (神奈川区)
- 10/15 緑はればれ2000 (緑区)
- 10/27 長津田地区消費生活推進委員 (緑区)

出前講師

(リサイクルや3Rに関する講座、無料)

- 10/1 神大寺小学校 (神奈川区)
- 10/9 美しが丘地区消費生活推進委員 (青葉区)
- 10/16 浦島丘中学校 (神奈川区)
- 10/20 大池小学校 (旭区)
- 10/27 地域G30活動委員会 (泉区)
- 10/29 日吉南小学校 (港北区)

アルミ缶もったいないプロジェクト

(アルミ缶を車イスなどに交換する活動)

- 100kg以上集めた学校及び車イスと交換できた学校
- 10/28 東台小学校 (鶴見区)
- 10/30 青木小学校 (神奈川区)

お知らせ 4月1日より車椅子に交換する数量を小中高等学校で400kg、団体等で800kgとしています。

資源物標準価格表 2009年11月現在日経11/5

品名	買入価格	業者の売値
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	0円	7~7.5円
雑誌	0円	4~4.5円
段ボール	0円	6~6.5円
衣類くず	設定不能	0~1円
アルミ缶	* 0~5円	

★集団回収には「買入価格」を適用。
*スチール缶と選別済みの価格★500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。取引条件により多少変化します。
★事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。★段ボールは必ず束ねて出してください。

小結くんは ここでお願いします

- 横浜市鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区の区役所売店
- グリーンバザール(南区)●コミュニティストアすすきや(戸塚区)●御菓子処おきな堂(神奈川区)●武松商事(中区)●村松商店(鶴見区生麦)●ぶらむろーど杉田商店街事務所(磯子区)●パラエティたかはし屋(神奈川区)●どりーむ横浜二番館(西区)●ウッドハウス(保土ヶ谷区上星川)

月刊リサイクルデザインはここに 있습니다

青葉区/うどん・カフェ WEショップあおばあざみ野南 きたじま牛乳店 旭区/WEショップ旭 泉区/JA横浜みなみ総合センター 神奈川区/WEショップかながわ大口店 WEショップかながわ六角橋店 プラザ栄光コットンハーバー店 ササキ美容室 金沢区/ジャスコ金沢シーサイド店 港南区/サガン港南台 港北区/篠原屋 マルエツ大倉山 カフェ社 WEショップこうほく 瀬谷区/神奈川銀行瀬谷支店 都筑区/クイズゲート港北NT 鶴見区/東京ガス環境エネルギー館 ジャスコ駒岡店 匡生堂ひまわり整骨院 戸塚区/せんだんの木 トロワの森 小川クリニック 中区/損保ジャパン横浜支店 神奈川県中小企業団体中央会 トヨタカレリア本牧店 エレーナ 三日坊主 下前商店 一石屋酒店 西沢金物店 医療法人KMG小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター 興昌 三和楼 上州屋本牧店・山手店・上野町店 水谷硝子 西区/東急ハンズ横浜店 島田園茶舗 亜都理絵ささき HAIR SALONワタナベ プラザ栄光みなとみらい店 愛知屋川村商店 三河屋酒店 保土ヶ谷区/マイカル天王町サティ店 横浜国立大学生生活協同組合大学会館店・工学部店 WEショップほどがや天王町店 市川書道教室 南区/グリーンバザール NPO法人教育支援協会 茅ヶ崎市/WEショップちがさき十間坂店 厚木市/エコロジーショップ 晴れ屋 大和市/リセールショップ遊民

相鉄ローゼン各支店 三ツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いずみ中央店・山手台店・白根店・モザイク港北店・六ツ川店・釜利谷店・左近山店・瀬谷店・いずみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・ひかりが丘店・希望が丘店・並木店・南まきが原店・ひなた山店・磯子店・オルト新子安店・十日市場店・上星川店・鶴ヶ峰店

横浜信用金庫各支店 本店営業部・支店(本牧・野毛町・新本牧・市場・潮田・鶴見・末吉・生麦・馬場・駒岡・鶴見駅東口出張所・六角橋・反町・大口・横浜西口・藤棚・吉野町・弘明寺・上大岡・日野・上永谷・芹が谷・保土ヶ谷・西谷・鶴ヶ峰・三ツ境・根岸橋・栗木・金沢・六浦・福浦・富岡・大倉山・高田・新横浜・新羽・綱島・中山・十日市場・鴨居・青葉台・あざみ野・センター南・センター北・戸塚・戸塚東口・東戸塚・和泉・いずみ中央・瀬谷)

広報企画委員会から

リサイクルデザインフォーラム2009「未来をつくるリサイクル」はいかがだったでしょうか。環境絵日記10周年という記念の年に応募作品数が1万作品をこえるという、記録に残る年となりました。また来年も、皆さまに関心をよせてもらえるようなフォーラムを作っていきたいと思えます。ありがとうございました。

(リサイクルデザインフォーラム2009実行委員長 大内 敦)

次号の特集は 第3弾「知ってるつもり環境用語」です。

月刊リサイクルデザイン No.183

発行所:横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒221-0054 横浜市神奈川区山内町13番地
TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532
Eメール/mail@recycledesign.or.jp
発行日:2009年11月25日 発行人:高田哲二
編集人:工藤健一
広報企画委員会:山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継
杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛・栗原清剛・大内敦
船崎健・湯上裕樹・藤本達也 事務局:長澤詩乃
企画室:戸川孝則
編集室:武松事業デザイン工房(株)
制作:(企)エコ・アド 印刷:(株)大川印刷

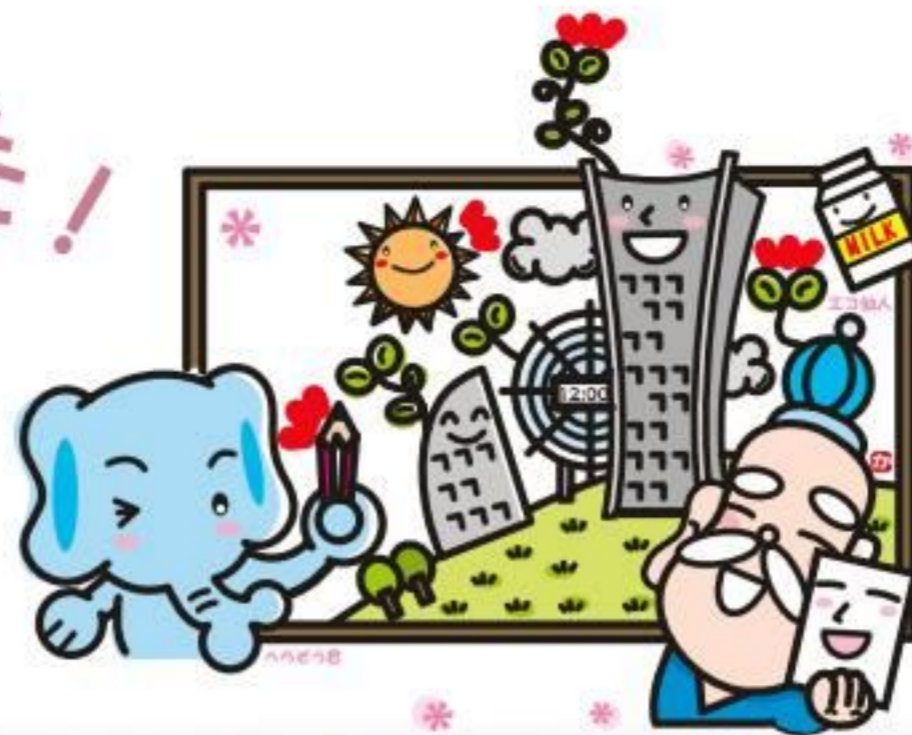
お問い合わせ
広告商品のご注文

横浜市資源リサイクル事業協同組合(通称リサイクルデザイン)
TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532

●広告は随時募集しています
お問い合わせは左記へ





おたより募集中!編集室では皆さまからのおたよりを長く待っています。氏名、連絡先を明記のうえ郵便、ファックス、Eメールで送ってください。


ありがとうございました!



今回のフォーラムは、おおぜいの方からのご協力をいただき、大成功のうちに終わることができました。厚く御礼申し上げます。

協賛団体


特定非営利活動法人 横浜市集団回収推進部会
 横浜資源化協議会
 丸富製紙(株)
 (株)大川印刷
 太陽油脂(株)
 三菱鉛筆東京販売(株)
 (株)金澤紙業 
 永田紙業(株)
 明成物流(株)
 神奈川三菱ふそう自動車販売(株)
 新明和工業株式会社
 横浜日野自動車株式会社
 日立建機(株)
 相模鉄道(株)
 京浜急行電鉄(株)
 横浜信用金庫<横浜ジェリービーンズ倶楽部>
 (株)通信設備エンジニアリング
 太陽エネルギー販売(株)
 (有)湘南伸介センター
 J F E 環境(株)
 (株)なかじま
 (株)野毛印刷社
 (社)神奈川県保健協会

日総びゅあ(株)
 (株)東京エンジニアリング
 佐川急便(株)
 (株)ビットメディア
 横浜農業協同組合
 (有)酒井住宅設備
 (株)西山建材店
 (株)ディーエムサービス
 ケリア産業(株)
 すゞきモーター(株)
 (株)クニザキ
 アルミ缶リサイクル協会
 ガラスびんリサイクル促進協議会
 神奈川県清涼飲料工業協同組合
 神奈川労務管理事務所
 (株)オフィス・アルファ
 エヌケイサポート(有)
 影近・前田税理士法人
 横浜市資源回収協同組合
 鎌倉市資源回収協同組合 青年部
 神奈川県資源回収商業協同組合
 神奈川県硝子原料商業組合
 神奈川県金属原料商工業協同組合

後援団体

横浜市資源循環局
 横浜市教育委員会
 横浜市地球温暖化対策事業本部
 神奈川県
 環境省関東地方環境事務所
 神奈川新聞社
 横浜放送局
 tvk (テレビ神奈川)
 Fm yokohama 84.7

協力団体等

横浜金属商事(株)
 ファイバーリサイクルネットワーク
 佐藤隆夫さん
 かつの工房
 武松事業デザイン工房(株)
 神奈川県中小企業団体中央会
 (株)スリーエフ 
 北郷 仁さん
 (企)エコ・アド